

令和4年度 高等学校データサイエンス研修 実施要項

- 1 目的 情報技術を活用しながら問題の発見・解決に向け探究するという学習過程の在り方やデータサイエンスの授業で扱う具体例、教材・教具等について実践的・体験的に学び、各教科等の学習の基盤となる「情報活用能力」の育成に関する指導力の向上を図る。
- 2 対象 府立高等学校（岸和田市立産業高等学校の定時制の課程を含む）、府立支援学校の教員
- 募集人数 設定なし

3 内容等

回	日時		内容	講師等
	1 班	2 班		
1	リアルタイム開催 15:00~17:00		データサイエンスの基礎・実践・応用	ライフイズテック株式会社 大阪府教育センター 指導主事等
	4月20日 (水)	4月25日 (月)		
	提出締切：5月17日(火)			

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 所属校等
- 5 担当室 高等学校教育推進室
- 6 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 決定通知、及び当日参加に必要なミーティングID等については、申込みのあったメールアドレス宛に、ライフイズテック株式会社より案内します。
 - (3) 事前に準備しておく事項等については、ライフイズテック株式会社からのメールを確認してください。
 - (4) Web開催（オンデマンド開催、リアルタイム開催）の場合、研修対応ポータルサイトの実施マニュアルを参照すること。

令和4年度 高等学校データサイエンス研修 シラバス

1 目的

情報技術を活用しながら問題の発見・解決に向け探究するという学習過程の在り方やデータサイエンスの授業で扱う具体例、教材・教具等について実践的・体験的に学び、各教科等の学習の基盤となる「情報活用能力」の育成に関する指導力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期			○							○	○	○			
第2期			○							○	○	○			
第1期			○							○	○	○			
第0期															

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	データサイエンスの基礎・実践・応用	<ul style="list-style-type: none"> データの収集から、整理・変換、分析と可視化、仮説構築までの「データ活用の一連の流れ」について、実習を通して学ぶ。 目的に応じて情報通信ネットワークや情報システムにより提供されるサービスを安全かつ効率的に活用する力やデータを問題の発見・解決に活用する力を育てるための指導方法を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> 実例を通して、「データ活用の一連の流れ」や相関分析や回帰分析について理解する。 架空店舗の商品の販売数の予測や実際の音楽データを用いた分析・考察の実習を通して、データ活用の授業で扱う具体例、教材・教具等、指導の実際について理解する。 	準備物 研修に必要な準備物等について、4月上旬にライフイズテック株式会社から、登録したメールアドレス宛て連絡が届くので確認しておくこと。